

学期末です！ 情報管理の徹底を！



1学期末が近づき、各学校では児童生徒の成績処理、通知表や個別懇談の準備等に慌ただしくされていることと思います。児童生徒の成績等、個人情報に関する校内ルールを再度確認し、適切な情報管理を徹底しましょう。

学期末に起こりそうな情報管理上のミスを考えてみると・・・

データで管理されている児童の通知表の内容について、一斉に印刷・配布したところ、本人のものとは違う内容の通知表を渡してしまい、気づいた保護者から指摘があった・・・。

教室で行った三者面談の資料をそのまま教室に置き忘れ、翌朝、生徒が資料を見てしまった・・・。

成績処理のため、許可を得て学校のUSBメモリを使用したところ、以前使用した者の成績データがそのまま残っていた・・・。

職員室の机の上に成績関係の書類を広げて作業し、しばらく席を離れたところ、入室してきた生徒に見られてしまっていた・・・。



成績に関するミスは、学校全体の信頼を損なう重大な事態になりかねません。細心の注意を！

- テストや成績関係、個人情報に関わる書類を広げたまま席を離れない。
- 成績に関するデータや、データを活用した配布物は、必ず複数でのチェックを行う。
- 個人のUSBメモリに成績等の個人情報を保存したり、校外へ持ち出したりしない。やむを得ず校外へ持ち出す場合は、所属長の許可を得て、校内ルールに基づき厳重に取り扱う。
- 個人情報に関わる不要になったデータは速やかに消去する。不要な書類はシュレッダー等で確実に処分する。